

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

| | | | | |
|-------------|---|-------------|----|----------------------|
| ①対象者 | 2015年1月-2020年9月に悪性遠位胆道閉塞に対し、超音波内視鏡下胆道ドレナージ術または経皮経肝胆道ドレナージ術が行われた方 | | | |
| ②研究課題名 | 悪性遠位胆道閉塞に対する超音波内視鏡下胆道ドレナージ術と経皮経肝胆道ドレナージ術の比較検討 | | | |
| ③実施予定期間 | 倫理審査委員会承認日 ~ 2023年3月 | | | |
| ④実施機関 | 静岡がんセンター | | | |
| ⑤研究代表者 | 氏名 | 石渡裕俊 | 所属 | 静岡がんセンター 内視鏡科 |
| ⑥当院の研究代表者 | 氏名 | 石渡裕俊 | 所属 | 静岡がんセンター 内視鏡科 |
| ⑦使用する検体・データ | 電子カルテ情報 | | | |
| ⑧目的 | 悪性遠位胆道閉塞に対するドレナージは内視鏡による経乳頭的ドレナージ術が第一選択ですが、時に困難な患者様が存在します。その際は経皮経肝胆道ドレナージ(PTBD)や超音波内視鏡下胆道ドレナージ(EUS-BD)が行われます。過去の報告よりEUS-BDはPTBDと比較し、reintervention率が低く、短い入院期間と報告されていますが、高齢の患者様に限定した治療成績の報告はありません。そこで、本研究は高齢患者様におけるPTBD/EUS-BDの臨床成績を評価することを目的としています。 | | | |
| ⑨方法 | 悪性遠位胆道閉塞に対し、PTBDまたはEUS-BDが行われた患者様の診療録から必要な情報を事務局で収集し解析を行います。 新たに追加検査を行うことはありません。 | | | |
| ⑩倫理審査 | 倫理審査委員会承認日 | 2020年10月13日 | | |
| ⑪公表 | 研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。 | | | |
| ⑫プライバシー | 本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。 | | | |
| ⑬知的財産権 | 知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。 | | | |
| ⑭利益相反 | 本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。 | | | |
| ⑮資料の参照 | 本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。 | | | |
| ⑯問い合わせ | 連絡先 | 臨床研究事務局 | 電話 | 055-989-5222(内線3379) |
| | 事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 | | | |

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長